

6月15日全校朝会「大谷選手夢の実現」

みなさん、おはようございます。

今日はアメリカで活躍している野球の大谷選手が高校1年生の時のお話をします。

大谷選手は高校1年生の頃、こんな高校3年生になってみたいという目標を立てました。

自分の目標を「高校を卒業するときに、プロ野球の8つの球団からドラフトで1位指名を受ける」と決めたのです。高校1年生にとっては、とても大きな目標です。でも、大谷選手は、この目標を夢で終わらせないために、そのためにどんなことをするかを考えました。

まず、9つのマスを用意して、真ん中に、「ドラフト1位指名 8球団」という大きな目標を書きました。そして次に、周りの8つのマスにこの目標を達成するための小目標を考えました。

この8つの小さな目標の中に、「運」という項目があります。確かに、いくらすごい選手になったとしても、運が悪ければ、怪我をして試合にも出ることができず、指名されないかもしれません。でも、運をよくするにはどうすればいいのでしょうか。大谷選手はそこで次の8つのことを考えました。

そしてこの中の1つに「あいさつ」があります。大谷選手は、あいさつをすることで、周りの人を笑顔にすることができ、自分の運もよくなると考えたのです。

校長先生は、朝、みなさんとあいさつをしていますが、毎日みなさんから笑顔と元気をもらっています。あいさつには、周りの人を笑顔にして元気にする力があるので、ぜひこれからもすすんであいさつをしていってください。

よく見ると、「本を読む」もありますね。今日から読書旬間が始まりますので、できるだけ多く本を読んでください。

それではこれで、校長先生のお話を終わります。